

給食だより

令和6年
5月号

春日部市立
豊野小学校

新学期の給食が始まって1か月がたちました。1年生も学校給食に慣れ、給食の時間を楽しみにしてくれているようです。

さて、成長期にある子どもたちにとって、「朝ごはん」は元気に1日をスタートさせるうえでとても大切な食事です。「主食」「主菜」「副菜」をそろえて食べるなど、内容にも気をつけ、しっかり食べてから登校するようにしましょう。

主食をしっかり食べて脳をイキイキさせよう！

ご飯やパンなど主食となる穀物に多く含まれる「でんぷん」は炭水化物の一種で、体内で分解されてブドウ糖になります。でんぷんは砂糖とは異なり、吸収がゆるやかで、体への負担もより少なくなります。このブドウ糖ですが、体だけでなく、脳のエネルギー源にもなります。ただ、体のためにためおけるブドウ糖の量は限られており、食事によってしっかり補っていかねばなりません。寝ている間も体はエネルギーを使うため、朝ごはんをしっかり食べてエネルギーを補給し、1日を元気にスタートさせる習慣を身につけていきましょう。

朝ごはんをしっかり食べると・・・

さえわたる
ずのう
頭脳！



脳を働かせるエネルギー源となり、勉強に集中できます。

からだ
体に
げんき
元気をチャージ！



元気に体を動かせます。集中力も高まり、けがの予防にもつながります。

こころ
心も
ウォームアップ！



生活リズムが整い、食卓を囲んで1日を明るくスタートできます。

朝ごはんにプラス！くだものと牛乳・乳製品

「朝のくだものは金」ということわざがあります。体の調子を整えるビタミン類やミネラル(無機質)を含み、エネルギー源にもなるくだものは、朝ごはん食べてこそ真価が発揮されるという意味です。また牛乳・乳製品はカルシウム源として丈夫な骨づくりに役立つだけでなく、いろいろな栄養素をバランスよく含み、食事全体の質を高めます。どちらも朝食の頼もしいパートナーです。

くだものと牛乳・乳製品のよさ

フレッシュな栄養素が
とれる！



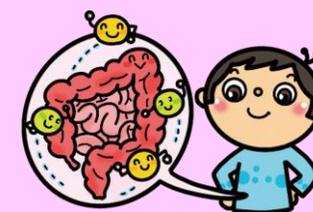
ビタミンには熱に弱いものや水に溶けて流れてしまいやすいものがあります。生で食べられるくだものは、そうした栄養素をむだなくとることができます。

とても手軽でかんたんに
食べられる！



くだものは、「皮をむく」「半分に分ける」などしてすぐ食べられます。そして牛乳やチーズ、ヨーグルトも特別な調理はいらず、気軽に食べることができます。

腸を元気に
してくれる！



くだものには食物繊維が多く、ヨーグルトなどの発酵食品には腸内環境を整える善玉菌があります。どちらも腸を元気にしてくれる強い味方です。

お知らせ

- 5月21日は、3時間授業のため、給食はありません。
- 5月7日は、2年生・たんぼぼさんにグリンピースのさやむき体験を予定しています。
- 5月29日は、1年生・たんぼぼさんにそら豆のさやむき体験を予定しています。